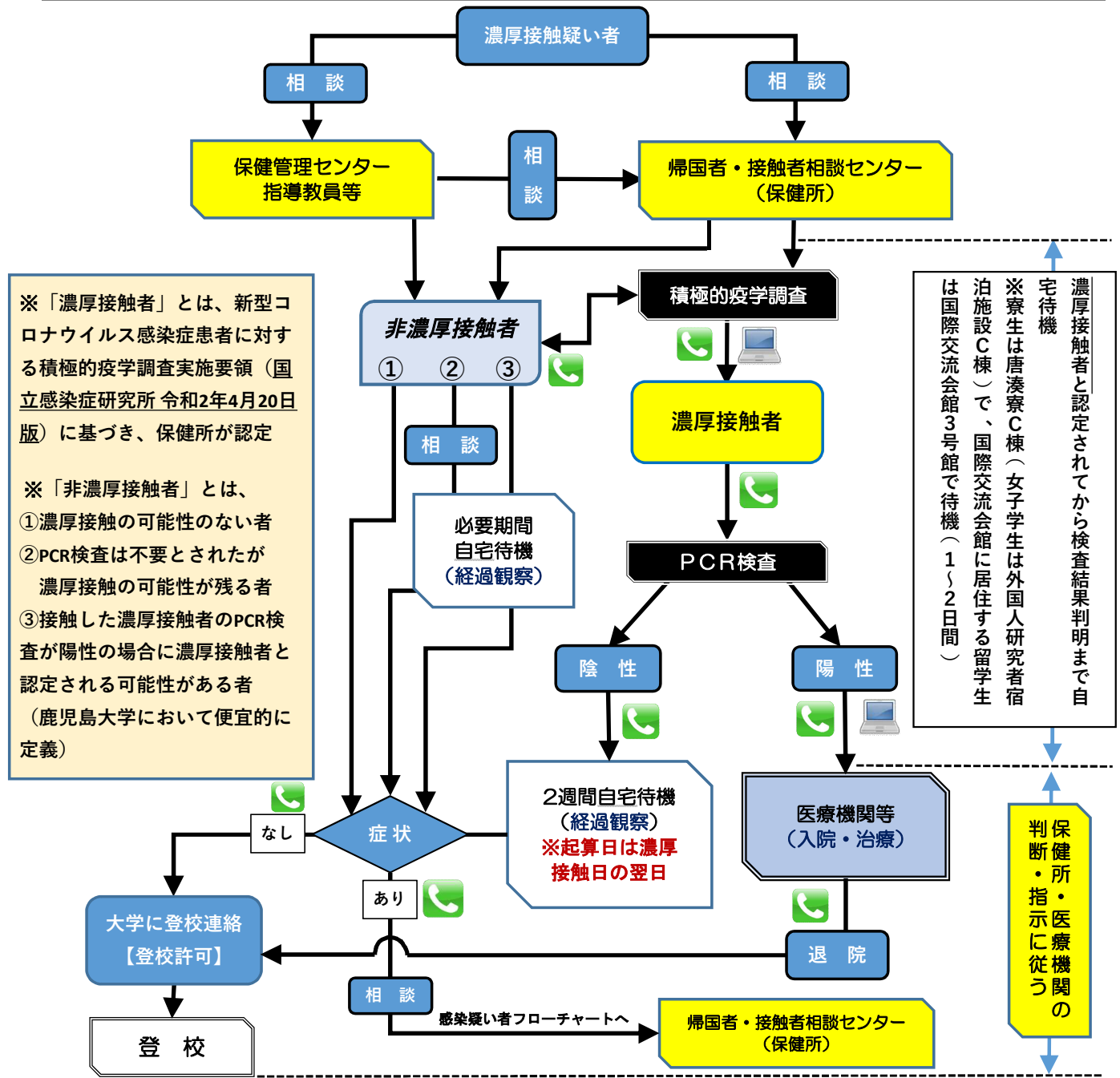


鹿児島大学生に係る新型コロナウイルス感染症「濃厚接触者」対応



- 濃厚接触者としてPCR検査を受検し、結果が判明するまで自宅待機する場合の「自宅」は、寮生は「唐湊寮C棟」（女子学生は「外国人研究者宿泊施設C棟」）と、国際交流会館に居住する留学生は「国際交流会館3号館」と読み替える。
- PCR検査を受検し、陰性と判定された後に自宅待機する場合の「自宅」は、寮生は「学生寮の自室」と、国際交流会館に居住する留学生は「国際交流会館の自室」と読み替える。
- 「非濃厚接触者①」は、保健管理センター・指導教員等とよく相談し登校の可否及び時期を判断すること。
- 「非濃厚接触者②」は、保健所・保健管理センター・指導教員等とよく相談し、接触の程度に応じ必要な期間について自宅待機を行う。濃厚接触者と認定されなかったがPCR検査を受検し陰性だった者は、「非濃厚接触者②」とみなす。
- 「非濃厚接触者③」は、接触した濃厚接触者のPCR検査結果が判明するまで自宅待機し、接触した濃厚接触者が陽性だった場合は保健所の指示に従い、陰性だった場合は翌日から登校可とする。
- PCR検査の結果、陽性と判定され医療機関等において入院・治療を行い、退院等した後の登校可否の判断は、保健所・医療機関の判断・指示に従うこと。

☎ 大学への連絡は、所属学部・研究科の教務（学生）係又は大学院係（留学生の場合は国際事業課）とする。

💻 発症者・濃厚接触者・疑い者となった場合は、『鹿児島大学保健管理センター』の感染症申請webシステムから申請すること。